

アラビドプシス・タリアナ由来のUDP-シュガーニリン酸化酵素、組換え品

Cat. No. NATE-1503

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、UTP-モノサッカリド-1-リン酸ウリジリルトランスフェラーゼ（EC 2.7.7.64）は、次の化学反応を触媒する酵素です：UTP + モノサッカリド1-リン酸 → ニリン酸 + UDP-モノサッカリド。したがって、この酵素の二つの基質はUTPとモノサッカリド1-リン酸であり、その二つの生成物はニリン酸とUDP-モノサッカリドです。

別名 UTP-モノサッカリド-1-リン酸ウリジル転移酵素; EC 2.7.7.64; UDP-糖ピロリン酸化酵素; USP

製品情報

種 アラビドプシス・タリアナ

由来 大腸菌

EC番号 EC 2.7.7.64

CAS登録番号 223918-15-8

純度 SDS-PAGEによる最小95%

単位定義 1ユニットは、37°CでGal-1-PとUTPから1μmolのUDP-Galを生成する反応を触媒する酵素の量として定義されます。